

EXPO2021

やまがたITソリューション

ICT

AI

サステナブル時代の技術革新

動き出した「未来やまがた」変革をICTで実現！
時代に求められるレジリエンスの強化へ

日時 令和3年 **12月14日(火)** 10:30~17:00

会場 **山形国際交流プラザ(山形ビッグウイング)**
2F【大会議室・交流サロン】

必見

観光業

農業

製造業

サービス業

基調講演



■ 講師プロフィール

一般社団法人 国際SDGs推進協会 理事長
一般社団法人 国連P.R.I.D.日本 常任理事

つち さか えい いち
土坂 英一 氏

【講演概要】

SDGsは温暖化やプラスチック問題を中心に貧困や差別、水、食料等合計17の開発目標を掲げています。

企業に対しては「働きがいと経済成長」「産業と技術革新の基盤をつくろう」「パートナーシップで目標を達成しよう」等の取り組みを促しています。

これからの企業は、「働きがいのある職場づくり」「SDGsと連動した社会貢献につながる事業展開」「DX等最新技術を導入し効率化と収益UPをはかる」等を行うことで「レジリエンス(強靱)でサステナブル(持続可能)な企業」つまり「次世代企業」へと進化していくと考えます。

このセミナーでは、SDGsの基本と企業としてどうSDGsに取り組むか等をお話しします。

【略歴】

東京デザイン研究所(グラフィックデザイン)卒業後 同学校講師
大手企業と提携し、企画デザイン会社「株式会社フジプラン」設立
大手企業より画像処理・デザイン・パソコン販売システム構築・イベント企画等受注
大手企業と共同で出力センター開設
サインデザイン最大手企業と業務提携
ツインタワー、ホテルオークラ、ニューオータニ、関西空港、京都駅、新宿郵便局等のサインデザインを受注(サインデザインのパソコン処理化)
大手広告代理店より旅行のパンフレットをフルデジタルで作成(日本初)を受注。当時不可といわれたデザインから製版出力までの一貫作業(DTP)を成功させ、DTPの第一人者として毎日新聞で紹介される。
DTPシステム構築コンサルティングとして印刷会社等の指導に当たる。国内10社以上株式会社ミノルタと提携し、ミノルタパワープラザ(大阪本町)を設立幹事企業として参加。
別会社「株式会社フジプランシステムズ」設立
トランス・コスモス関連スクール「朝日コンピュータスクール」でDTP特別講師
Macクリエイターズアカデミー設立 生徒数でDTP部門日本一になる(リクルート調べ)

展示会 2F 交流サロン

10:30~17:00

ITソリューション展示会

次世代型協働ロボット等多数展示。

出展企業は<http://yiaa.or.jp/>をご覧ください。

講演会 2F 大会議室 オンラインでの参加も可能です。

11:00~12:00 — 事例講演

サービスロボットの産業化 「やまがたロボットの街」構想

THK株式会社 産業機器統括本部

技術本部 事業開発統括部 専任課長

小林 久朗 氏

13:00~13:10 — 開会行事

13:10~14:10 — 基調講演 (日本電信電話ユーザ協会提供)

SDGsは「次世代企業」への扉

一般社団法人 国際SDGs推進協会 理事長

一般社団法人 国連P.R.I.D.日本 常任理事

土坂 英一 氏

15:00~16:00 — 特別講演

地方創生の新機軸 「人とロボットの共生する社会」とは

株式会社MOGITATE 代表取締役社長

北河 博康 氏

(講演内容詳細は裏面をご覧ください)

主催 一般社団法人 山形県情報産業協会

共催 山形県IoT推進ラボ



後援 山形県、公益財団法人 山形県企業振興公社、山形県商工会議所連合会、山形県商工会連合会、山形県中小企業団体中央会、山形県工業会、山形県中小企業家同友会、特定非営利活動法人 ロボットビジネス支援機構、山形新聞・山形放送



THK株式会社 産業機器統括本部
技術本部 事業開発統括部 専任課長
こばやし ひさお
小林 久朗 氏

サービスロボットの産業化 「やまがたロボットの街」構想

■講演概要

実証実験から見えてきたサービスロボット導入課題は、単にロボットの性能が上がれば解決するものではなく、労働集約型のサービス産業というビジネスモデルの変革が必須となります。具体的には、サービスを、接客と作業に切り分け、作業部分の見直しを行なった上でロボット化を検討する流れとなります。

またサービスは地域密着であり、地域の関係者が多く関わることで、サービスロボット導入過程そのものが地域の新しい産業化を促進することが重要です。この具体的な案として「やまがたロボットの街」構想を提案します。

【略 歴】

1985年THK株式会社入社。営業、Web戦略、プロモーション部門を担当後、2018年より技術本部 事業開発統括部所属 サービスロボットの開発と市場創造を担当。
一般財団法人リスクマネジメント協会 研究員



株式会社MOGITATE
代表取締役社長

きた がわ ひろ やす
北河 博康 氏

地方創生の新機軸 「人とロボットの共生する社会」とは

■講演概要

新型コロナウイルス感染拡大は「省人化・無人化」「非対面・非接触」のニーズを高め、農林業、病院、介護施設、飲食店、物流倉庫、清掃、警備など様々な業種・業界において各種ロボット・AI・IoTが普及しつつあります。様々なロボットの開発・社会実装の支援実績と幅広いネットワークをベースに、NPO法人ロボットビジネス支援機構(RobiZy)を創設し、現在は、社会課題解決型のコンサル会社の代表を務める講師が、具体的なロボットの活用事例を中心に説明します。

【略 歴】

NPO法人ロボットビジネス支援機構(RobiZy) 副理事長 情報経営イノベーション専門職大学(iU)客員教授 2021年3月まで三井住友海上の営業部門を統括・支援。「地方創生(社会課題解決サポート)」に注力。

全国130超の自治体との連携協定締結に成功。テック系ベンチャー支援を展開。2021年3月末で退社。

2021年4月、株式会社MOGITATEを設立し代表取締役役に。情報経営イノベーション専門職大学(iU)客員教授に就任

新型コロナウイルス感染症対策として

- ・マスクの着用をお願い致します。
- ・体調の優れない方、平熱よりも高い発熱のある方はご来場をご遠慮願います。また当日入口にて検温を行います。ご入場をお断りする場合がありますのでご了承ください。



■お申込先及びお問い合わせ先

Webサイトからのお申し込みはこちらから!

山形県情報産業協会

検索

<http://www.yiia.or.jp/>

メールでもお申し込みできます。

E-mail: info@yiia.or.jp

一般社団法人山形県情報産業協会 事務局

山形市松波四丁目5番12号 (株)YCC情報システム内 TEL:023-687-1444

ここから
お申し込み



紹介企業・団体